

シンガポール

宇宙産業向けプログラムを開発 教育スタートアップのノビ（上）

独自 PICK UP サービス 2024年8月16日

シンガポールの教育系スタートアップのノビ・エデュケーション（Novi Education）が、将来の課題に取り組む成長産業で必要とされる人材を育成するための教育事業を展開している。まず宇宙産業向けのプログラムを開発し、このほど試験サービスの提供を開始した。創業パートナーのフランチェスコ・デ・フェラーリ氏に事業内容を聞いた。



ノビ・エデュケーションはNASAと宇宙産業の人材を育成する教育プログラムを開発した（同社提供）

——教育系スタートアップを立ち上げた背景は。

当社は、将来的に多様な課題に直面する子どもたちの教育の質に関心のある親たちによって設立された。創業パートナーの6人はテクノロジー、エネルギー、金融、アート、法律など、さまざまな業界で豊富な経験を積んだプロフェッショナルだ。21世紀を生き抜くための知識とスキルを次世代に伝えることが重要だという信念を共有している。

子どもたちが学ぶことを好きになり、人生を切り開くために必要なスキルを身に付け、より良い未来に向かうことができるよう卓越した教育体験を提供することに注力している。2022年の米ギャラップ社の世論調査によると、米国の親の6割近くが子どもの教育に満足しておらず、23%は「非常に不満」と回答した。

われわれは複雑な世界に生きているが、現在の初等・中等教育制度は急速に変化する世界情勢に対応できていないことが多い。具体的には、STEM（科学、技術、工学、数学）、金融・デジタルリテラシー、批判的思考、感情的知性、ウェルビーイング（心身の健康や幸福）など実践的で実社会に役立つスキルに焦点が当てられていない。

——ビジネスの使命と市場機会の大きさは。

米国建国の父の一人、ベンジャミン・フランクリンの「知識への投資が最高の利益を生む」という言葉が当社の原動力となっている。これに基づき、世界中の子どもに学ぶ意欲を与えるグローバルな教育企業になることを使命としている。シンガポールはビジネスの立ち上げが容易であることや世界の教育市場におけるアジアの重要性から本拠地を選んだ。

世界銀行によると、世界各国・地域で平均して国内総生産（GDP）の4.8%を初等教育に費やしている。インドの市場調査会社マーケット・リサーチ・フューチャーは、幼稚園から12年生までの世界の教育市場は現在6兆4,000億米ドル（約940兆3,000億円）で、28年までに8兆6,000億米ドルに達するとの見通しを出している。

——教育市場の競争は激しいと思うが、ノビ・エデュケーションのプログラムの特徴は。

世界的に教育には大きなリソースが投入されているが、多くは学校グループの統合や生産性を向上させるための新技術の開発に集中している。当社のアプローチは異なり、生徒が学習への情熱を取り戻し、重要なライフスキルを身に付けられる魅力的なカリキュラムを開発することだ。政府機関であれ、企業であれ、誰もが認めるリーダーと提携し、特徴的なプログラムを作成している。

このアプローチは全ての利害関係者に価値を生み出せる。学校はユニークな教育コンテンツにアクセスできるようになり、教師は教育の最先端を行く学習者としてコミュニティの一員となれる。生徒は人生に役立つスキルを身に付けて認定証を手にし、大学受験で自分を際立たせることができる。

政府は国家戦略を推進し、より良い教育を受けた将来のリーダーを輩出することで、主要な社会的コストを削減できる。教育コンテンツのパートナーやスポンサーは各国政府や次世代の人材、消費者に対し、世界的な露出を得ることができる。

——米航空宇宙局（NASA）のヒューストン宇宙センターと共同開発した最初のプログラムはどんなものか。

「ムーンショット」と呼ばれるプログラムで、宇宙探査の疑似体験を通じて子どもたちにSTEMを教えている。今年4月にイタリアの私立学校2校で600人の生徒を対象に試験的に開始した。9月には他の私立学校にも拡大し、政府の支援を得て公立学校でも試験を実施する予定だ。オーストリアでは4月に教育関連省と協定を締結しており、9月から全国の公立学校でプログラムを展開する。

——プログラムの内容は。

NASAの月探査ミッション「アルテミス」に焦点を当てつつ、他の宇宙探査ミッションも活用し、子どもたちが日常生活で応用できるライフスキルや知識を提供している。9種類のモジュールを通し、ロケット工学の原理、宇宙技術、月探査のためのロボット工学のコーディングなど、宇宙飛行士を月に送り、月を探査するのに必要なあらゆることを学べる内容だ。

宇宙飛行士の生命を維持する技術（食料の栽培、水と酸素の確保、太陽放射からの保護など）も学習できる。生徒が月面基地を設計・建設するプロジェクトがプログラムのクライマックスだ。ヒューストン宇宙センターとオンラインで直接つながり、教師や生徒に宇宙探査の舞台裏を直接体験し、宇宙飛行士と直接つながる機会も提供している。

ワークショップ型の指導法を用い、チームワーク、コミュニケーション、協調性、反省と失敗からの学び、説明責任など子どもたちが生きていく上で重要なスキルを教えている。生徒たちが毎年、以前に得た知識を基に他のプログラムでは不可能な、より遠く、より深い学習機会を提供していく予定だ。

——宇宙産業の規模はどのくらいなのか。

23年8月にインドが月面探査機の着陸に成功したほか、50年以上ぶりに宇宙飛行士の月面着陸を目指すNASAのミッションが控えている。宇宙開発は新たなフロンティアであり、それに向けた世界的な競争に火がつきつつある。コンサルティング大手の米マッキンゼーによると、宇宙開発の市場規模は23年に5,000億米ドルとなり、30年には1兆米ドルに達する見込みだ。

一方で世界経済フォーラム（WEF）は、20カ国・地域（G20）諸国全体で高度なSTEMやデジタルのスキルを持つ大卒生はわずか22%に過ぎないと指摘している。当社の事業が果たす役割は大きいと考えている。（メールインタビュー：Celine Chen）

※「下」に続く

<プロフィール>

ノビ・エデュケーション:

2023年設立の教育系スタートアップ。政府機関や企業、各業界のリーダーと提携し、グローバルな課題に取り組み、人材不足を補うための教育プログラムを作成している。最初のプログラムは急速に成長している宇宙産業に対応するためのSTEM教育だ。

国・地域 **シンガポール** 業種 サービス

関連タグ シンガポール その他サービス ベンチャー 教育

関連トピックス・特集・連載 教育スタートアップのノビ